**市民参加による海洋総合知創出手法構築プロジェクト提案書**

研究代表者・研究代表機関

【機関名】○○大学

　【代表者】〇〇研究科教授　〇〇　〇〇

提案課題名

○○○

関連する「国連海洋科学の10年」のアウトカムと具体的貢献・事業目標

【国連海洋科学の10年のアウトカム】

きれいな海、健全な海、生産的な海、予測できる海、

安全な海、開かれた海、魅力的な海

【具体的な貢献・事業目標】

　「〇〇な海」を目指して、（プロジェクト名前）により△△の達成を目指す。

実施予定規模

初年度：○○千円、総額○○千円

**１　実施内容・計画**

（１）提案課題の背景

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・

（２）提案課題の実施内容

（研究内容）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・

（研究成果創出までの市民参加研究の進め方）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・

（エリア研究実施チームとの連携手段・手法）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・

（手法構築・横展開に向けた取組）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・

（３）得られる成果

（研究面）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・

（社会課題の解決）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・

**２　年次計画・方法**

（１）具体的な計画・方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 具体的な計画・方法 | 年度の達成目標 |
| 令和５年度 | ・○○～・△△～ |  |
| 令和６年度 | ・○○～・△△～ |  |
| 令和７年度 | ・○○～・△△～ |  |
| 令和８年度 | ・○○～・△△～ |  |
| 令和９年度 | ・○○～・△△～ |  |

（２）年次計画

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | 令和５年度 | 令和６年度 | 令和７年度 | 令和８年度 | 令和９年度 |
|  |  |  |  |  |  |
| 直接経費 |  |  |  |  |  |
| 間接経費 |  |  |  |  |  |
| 合　　計 |  |  |  |  |  |

【年次計画の例示】

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | 令和５年度 | 令和６年度 | 令和７年度 | 令和８年度 | 令和９年度 |
| (１)市民参加型研究の実施①市民との連携体制の確立②地域課題の特定③～に関する分析・解析(２)全国展開活動①エリア研究実施チームとの　連携②エリア研究実施チームの　手法の取りまとめ③シンポジウムの実施 | 市民との対話連携体制の構築 | 市民協働WSの開催（事務局：○○大学） | 市民とのサンプル収集 | 連携の実施協働シンポジウムの開催エリア研究実施チームの手法の収集サンプル解析・市民との結果考察研究会の開催（○○大学）連携体制の構築（××研究所） | 手法のまとめ |
| 直接経費 | 12,000 | 12,000 | 12,000 | 12,000 | 12,000 |
| 間接経費 | 3,600 | 3,600 | 3,600 | 3,600 | 3,600 |
| 合　　計 | 15,600 | 15,600 | 15,600 | 15,600 | 15,600 |

（３）実施体制

①　業務参加者（代表研究者及び分担研究者）及び業務協力者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | 実施場所（所在地，機関名） | 代表研究者（氏名，所属，役職） | 学術系統 |
|  |  |  | 自然科学 |
| 実施項目 | 実施場所（所在地，機関名） | 分担研究者（氏名，所属，役職） | 学術系統 |
|  |  |  | 人文学 |
| 実施項目 | 実施場所（所在地，機関名） | 業務協力者（氏名，所属，役職） | 学術系統 |
|  |  |  | 社会科学 |

（研究分担者の特筆した実績）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・

②　業務計画に対する実施体制・役割分担

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・

【体制図の例示】

「エフォート（研究充当率）○○％」を記載して下さい（以下業務参加者すべて同じ）。

助言（研究運営委員会等）

実施項目間の関係をそれぞれ記載

協力者（ステークホルダー）

提案課題全体の取りまとめ：研究代表者名

（２）＊＊＊（項目２の内容）

（１）＊＊＊（項目１の内容）

再委託

研究者

（項目２取りまとめ）

協力者（ステークホルダー）

分担機関１:

＊＊＊（分担内容）

分担研究者

（項目１取りまとめ）

○○海域での検証について助言

研究従事者

（▼▼の実施）

研究者

（●●の実施）

*研究開発の担当（例：データ解析等）をそれぞれ記入*

再委託

分担機関２:

＊＊＊（分担内容）

研究者（データ収集）

分担研究者

**３　研　究　業　績**

**研究者所属・氏名**

（主な論文・知的財産）

○・・・・

・・・・

（市民を含む多海洋に関わる多様な人々との連携実績）

・・・・

（自然科学と人文・社会科学の研究者間の連携実績）

・・・・

**４　研究費の応募・受入等の状況・エフォート**

**研究者所属・氏名**

**（１）応募中の研究費**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究課題名（研究代表者氏名） | 役割(代表・分担) | 令和５年度の研究経費(期間全体の額) | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由 |
| 【本提案課題】 |  | 代表 | 千円（総額　　千円） |  |  |
|  |  |  | 千円（総額　　千円） |  |  |

**（２）受入予定の研究費**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究課題名（研究代表者氏名） | 役割(代表・分担) | 令和５年度の研究経費(期間全体の額) | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由 |
|  |  |  | 千円（総額　　千円） |  |  |
|  |  |  | 千円（総額　　千円） |  |  |

**（３）その他の活動　　　エフォート：　　　％**

**５　これまでに受けた研究費**

**６　用語の説明書**